

第6回泊地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成28年4月25日(月) 13:30~14:40

2. 場 所

テレビ会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、資源エネルギー庁、
北海道経済産業局、海上保安庁

関係自治体等 : 北海道、北海道警察本部

オブザーバー : 泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、ニセコ町、
倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、
北海道電力株式会社

4. 議 題

- (1) 泊地域の緊急時対応の作成について
- (2) その他

5. 概 要

- (1) 泊地域の緊急時対応の作成について

内閣府から、泊地域の緊急時対応作成にあたっての主な課題について説明を行い、以下の項目について確認した。

○観光客等への対応について

泊地域における、観光客及び一時滞在者の原子力災害時の対応について、観光客等に対する情報伝達及びP A Z・U P Z内での防護措置に関し確認をした。

○避難を円滑に行うための対応策の整理について

泊地域の住民が円滑に避難を行えるよう、避難経路上での交通対策について確認し、引き続き検討していくこととした。

○医療機関及び社会福祉施設の避難先について

医療機関及び社会福祉施設の避難先については、北海道で引き続き検討

していくこととした。

○UPZ圏内における在宅の避難行動要支援者の防護措置について

在宅の避難行動要支援者について、引き続き支援者等の確保状況を踏まえつつ、検討を深めることとした。

○関係町村における行政備蓄について

災害対応時に重要な役目を果たす行政備蓄について、現時点での各町村の取り組み状況を踏まえつつ、検討を深めることとした。

○UPZ圏内における安定ヨウ素剤の配布体制について

UPZ内での安定ヨウ素剤の配布体制については、北海道で更なる検討をしていくこととした。

(2) その他

引き続き、緊急時対応の作成の為の確認を行うこととした。

以 上